

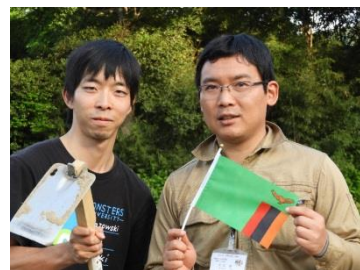
協力隊通信

川部幸太 8月の活動報告

地域おこし協力隊
耕野地区担当

川部 幸太
玉川 渉

第4号 2018.9.1



大学生受け入れ

夏休みを利用して宮城大の学生と先生が訪れてくれました。目的はザン丸プロジェクトについてと水力発電について。農家さんやお店でそれぞれの方の考えを聞いて回りました。ザンビアの事業は今年度でいったん終了となりますが、振り返りとまとめをしっかりとってまた次の事業に繋げていってほしいと思います。

水力発電については、長さ2mほどの小ぶりな発電機を大槻局長宅の前の堰に仮設置して実験しました。本設置すれば、夜の芦沢が照らされるかもしれません！



流しそうめん

竹林から太くてきれいな曲線を描いている竹を伐り出し、割って節取りして、流しそうめんの樋を作りました。

立体交差の、見て楽しい・食べて楽しい流しそうめんになりました！



林業&農業！

☆竹林整備は、川沿い約3mの全伐が一段落。川に日差しが入るようになりました！



☆児童館脇畑で野菜を少しずつ収穫中。オクラにミニトマト、キュウリや枝豆、ゴーヤが採れました。採れたての枝豆は、BBQで大好評でした！



☆今までトウモロコシを育てていると書いてきましたが、、、実はデントコーンでした！

9月のザンビア人受け入れの際に菌床として使うため、刈り取って干しています。



☆大根の種まきのため20日ころから急ピッチでモアでの草刈り、トラクターでの耕耘を行いました。機械のパワーに改めてびっくり！へそ大根作りに繋げていきます！



玉川 渉 8月の活動報告

ザンビア・丸森プロジェクト

いよいよ9月9日からザンビア人4名(男性2名・女性2名)が丸森町での研修を開始します。8月はザンビア研修生向けの英語の資料の作成や受け入れに関する調整業務を主に進めました。研修では、丸森町内各地の農家や直売所を訪れ、ザンビアにおける農業の進歩や改善につなげていくための実習を行います。また、農産物の出荷や販売、調理についても学びます。これらを通してザンビアの人たちの収入向上や生活の質の改善につながっていくことが期待されます。丸森側としては、丸森にある既存の農業技術の良さを再発見でき、また国際交流や国際協力に関する意識が高まることが期待されます。そのほか、町内の学校への訪問やホームステイ、イベントなどにも参加しますので、お見かけの際にはぜひザンビアの方々と触れ合っていたいただければと思います。

芦沢・耕野まちセン 盆踊り

どちらも初めての参加となった芦沢地区・耕野まちづくりセンターでの盆踊り。小学生の時代からの盆踊りとなったので最初は恥ずかしかったです。芦沢地区では勇気を出して輪に加わり早踊り賞をいただきました。太鼓の練習もしていたので、やぐらの上に載せていただき、耕野の人々の奏でる祭囃子に息を合わせて小太鼓をたたきました。まちづくりセンターでの盆踊りでは、やぐらと会場の設営から参加し、祭りの前のワクワクした気持ちから祭りのあとの切なさまで、全体を通して耕野の盆踊りを体験できました。来年の夏祭りもとても楽しみです。



立石地区の河童

立石地区の白石方面入り口付近の水田に河童が現れました。河童といっても本物の河童ではなく、山藤のツタが電柱に絡まりその形が河童そっくりだと巷では言われています。今後はだれが見ても河童に見えるように剪定と造形を進めていきますので通りかかる際にはぜひ見つけてあげてください。



剪定前全景



剪定前ズーム



剪定後

